

## 施設利用実態調査報告書（令和3年11月1日現在）

電気通信大学  
施設活用調整委員会

本学では、学内施設の有効かつ最適な使用法とその調整のための基礎資料として、毎年度調布キャンパス内の教育研究施設等（居住施設は除く）について施設利用実態調査を実施しています。令和3年度の調査結果を以下のとおり報告します。

### 1. 施設利用実態調査の概要

令和3年度は、前年度までの調査方法を大幅に変更し、室用途の定義を明確にし、より詳細な調査内容とした。

- 対象施設：教育研究施設 全39棟
- 対象面積：62,128㎡
- 対象期間：令和3年11月1日現在
- 対象人数：施設を使用している教員 261人

### 2. 調査結果

調査結果は以下表1、及び図1のとおり。なお、前記1のとおり、調査方法の見直しを行ったため、前年度との比較は研究スペースと共通スペースの面積計のみとする。

区分	用途	令和3年度		令和2年度	
		面積（㎡）	割合（％）	面積（㎡）	割合（％）
研究スペース	教員室等	7,433	12	-	-
	学生室	11,983	19	-	-
	研究実験室等	13,969	23	-	-
	会議・セミナー室等	1,384	2	-	-
	その他	1,946	3	-	-
	小計	36,715	59	35,080	56
共通スペース	教員室等	768	1	-	-
	研究実験室等	2,615	4	-	-
	会議・セミナー室等	4,355	7	-	-
	講義室	3,400	6	-	-
	事務室等	3,029	5	-	-
	資料室等	6,007	10	-	-
	全学共通設備室	3,350	6	-	-
	その他	1,889	3	-	-
小計	25,413	41	27,796	44	
合計		62,128	-	62,876	-

表1：用途区分別使用面積内訳

- ・研究スペース：特定の教員が教育研究のために専有して使用するスペース
- ・共通スペース：1つまたは複数の専攻等が教育研究のために共有で使用するスペース

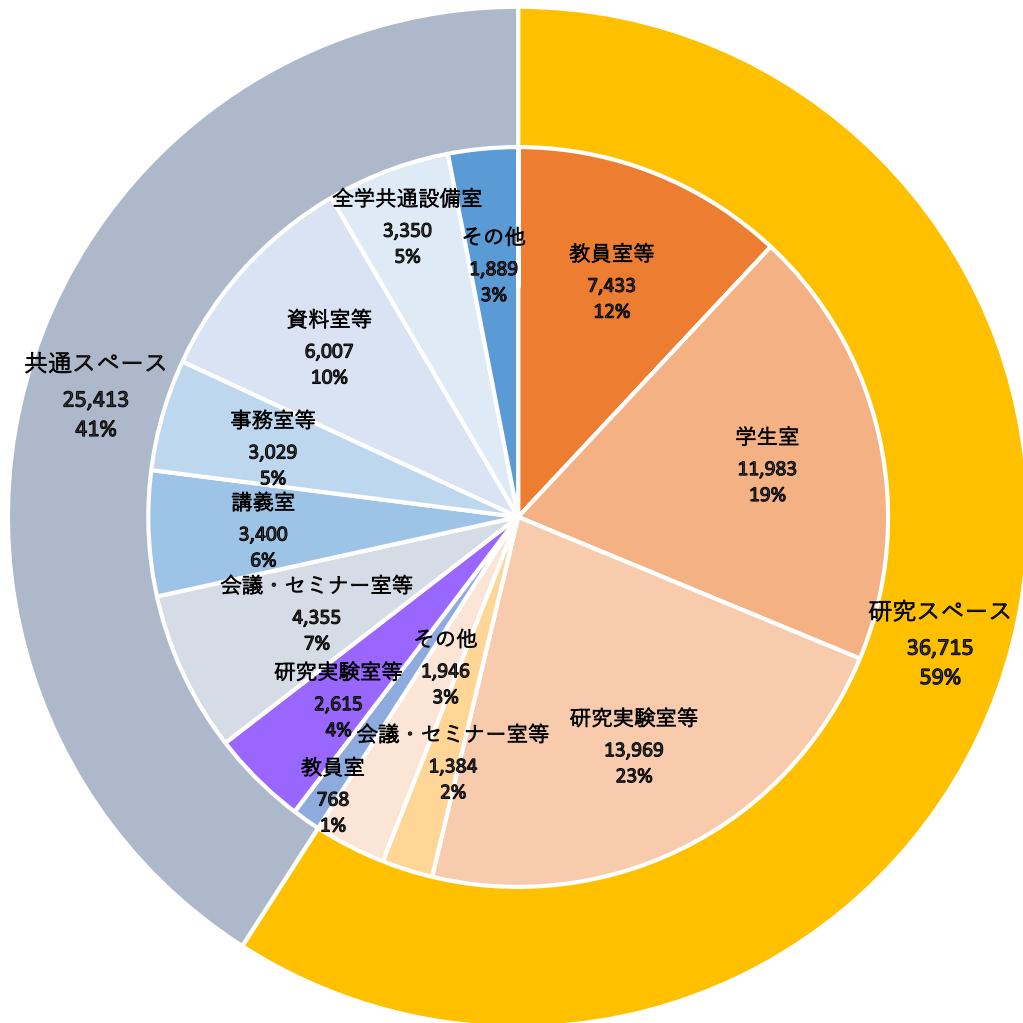


図1：令和3年度の用途区分別使用面積内訳（講義室・通路等を除く）

### 3. 今後の取組

室の利用実態（使用方法、使用頻度、学生数、実験装置の配置状況等）を把握し、オープンラボスペースの確保を含め、今後も継続して施設の有効活用を進める。